

ビジョンを持つて必要な取り組みを実施することが大事になります。

それぞれが描く未来のDX社会

渡辺：私が目指す理想像が「那須塩原にいれば生き延びられるまちづくり」なんです。自然災害、パンデミック、戦争など命を脅かす事象を目の当たりにして「自分の一生は何事もなく平和に終えられるんだ」と思っている人はおそらく少ないと思います。そんなとき、食、エネルギー、防災力などあらゆる面でここに住んでいれば安心できるまちだったらいじやないですか。その安心材料の一つが情報だと思っんですよね。現在、みるメールや市公式LINEで情報配信していますが、みるメールは登録者2万人、LINEもそれに迫る勢いで登録者が増えています。コロナ禍では、LINEを使ったアンケートの結果をもとにワクチンの接種希望者数を推計したのですが、実際の接種率とズレがなかったため、コミュニケーション手段をデジタル化することの可能性を感じました。紙で接種希望者数を把握するとなったら膨大な時間と手間がかかりますが、それが数日で完了するなら使わない手はありません。「双方向性」というのも重要なキーワードかなと考えてまして、単に市民と市とのコミュニケーションだ

けでなく、「地域ポータル」のように市民個人が所属している学校や自治会といった組織間でのコミュニケーションもDXで便利になっていくといですね。

岡田：地域ポータルが最終的に個人ポータル化していくといですね。行政は申請主義ですから、住民の申請に基づいてサービスが提供されることがほとんどです。人間ですので、どうしても手続きが漏れてしまうこともあります。そういうのをスマホの通知で教えてくれたら便利ですよ。例えば、電子母子手帳にも関連しますが、サービスとマイナンバーカードを連携させたら、生まれた日から起算して予防接種の案内や保育園入園の通知が節目にスマホに届くとか、病院に通院した履歴から次回の通院のタイミングを教えてくださいとか。届いた通知の内容が分からなければ最寄りの公民館で相談できるとか。まさに「ゆりかごから墓場まで」といったように節目で生活に必要なサポートを行ってくれるサービスのイメージです。これであれば本来提供されるはずのサービスが漏れていない、なんてことも防げます。

渡辺：移動手段も大事な生活インフラだと考えています。MaaSの実証を行っています。本市は市域面積が広いこともあり移動の選択肢が限られてしまっているのが現状です。地方だか

※MaaS：「Mobility as a Service」の略語。住民や旅行者の移動ニーズに対応して、複数の公共交通やそれ以外の移動手段を最適に組み合わせて検索・予約・決済などを一括で行うサービス。観光や医療など、交通以外のサービスとの連携により、移動の利便性向上や地域の課題解決にも資する。

コミュニケーション

デジタル

まずは小・中学校から導入。地域と皆さんをつなぐ情報配信アプリ。

～地域ポータル～

▶問い合わせ 函デジタル推進課 ☎0287(48)7852

現在、箒根学園で学校と保護者の連絡ツールとして活用している「地域ポータル」。学校・学年・部活動といった単位で連絡事項などを配信しています。

来年度からは市内の全小・中学校の連絡ツールに、さらにその先には自治会のお知らせツールに、そして地域内の情報交換の手段に活用してもらえるよう市内の全世帯への普及を進めていきます。

将来的には市のお知らせツールとしても。市では、みるメールや市公式LINEなど、さまざまな手段で情報を発信していますが、目に触れる機会が増える一方

で、どこに掲載されていた情報がわからなかったり、チェックしないといけないツールが複数あり手間がかかったりという問題があります。今後は、データ連携基盤と接続し「一人一人に合わせた情報の発信」ができるこのアプリの普及を進め、「地域ポータルを見ればあらゆる情報が手に入る」。そんな便利な暮らしを目指します。



教育 × デジタル

タブレットで子どもたちにワクワクドキドキを。

～GIGAスクール構想～

▶問い合わせ 函学校教育課 ☎0287(46)5256

令和3年度から児童生徒一人一人にタブレットを配布し、学校での授業や家庭の宿題などあらゆる学習に活用しています。授業でデジタル教科書を開いたり、家庭でオンラインドリルに取り組んだり。音声読み上げ機能や動画による解説など、デジタルだからこそできる学びがあります。他にも、自分の考えを周りの

人と共有したり、協働で課題を解決したりと、子どもたちの学びも深まります。

急速に変化する社会において、子どもたちが自分らしく、たくましく、未来を拓いていけるような教育を展開しています。



妊娠期から子育て期まで切れ目なくサポート。

～母子手帳アプリ～

▶問い合わせ 函子育て相談課 ☎0287(38)1356

日々の子育てで不安や負担を感じることはありませんか。安心して子育てができ、お子さんが健やかに成長できる環境づくりをアプリで応援します。紙の母子手帳と併せて利用してください。

市からの情報が届く
お子さんの健診案内や子育てに関する役立つ情報をお届けします。

予防接種の管理が手軽に
適切な予防接種時期を自動的に算出し、接種予定日が近づくと事前にプッシュ通知が届きます。

お子さんの成長記録や健診記録ができる
健診記録を入力するだけで、成長曲線が自動で表示され、日々の成長を確認できます。



ダウンロードはこちら

アプリでデコ活。ポイントも貯まります。

～エンジョイecoなすしおばら～

▶問い合わせ 函気候変動対策課 ☎0287(73)5651

紙で実施していた「エコポイント」をアプリ化しました。エコ記録やデコアクションなどを行うことで、ポイントを獲得し、貯めたポイントは特典(QUOカード)と交換できます。今後は、交換できる特典を拡充していきます。

エコ記録
月ごとの電気・ガス・水道・灯油の使用量、支払額が記録できます。記録した使用量や支払額はグラフ化され、月や年ごとの変化を確認することができます。

デコアクション
エコバックやマイボトルの使用など、実践している脱炭素につながるアクションを写真で登録できます。



ダウンロードはこちら

子育て × デジタル

脱炭素 × デジタル